



左のQRコードを読み取ると、(公益社団法人)佐倉市シルバー人材センターのホームページが開きます。

令和6年7月1日 発行

第133号



令和6年度 定時総会

公益社団法人佐倉市シルバー人材センターの令和6年度定時総会は、佐倉市中央公民館に於いて令和6年6月6日(木)午後1時より開催されました。

今年度の定時総会は、当センターが様々な活動へ旺盛に取り組むなかで、集会に関わる特別な制約のない通常の形式でした。総会会場へは36名の会員が出席し、来賓として、佐倉市長、市議会議長、佐倉市福祉部長と高齢者福祉課長の合計4名の方々を迎えました。



尾形事務局長の司会進行により、最初に国歌斉唱です。その後、新保副会長による開会の辞と安全標語の唱和、田中会長の挨拶に続いて、市長並びに市議会議長よりご祝辞を賜りました。そして、佐倉市役所ご来賓の紹介に続く短い休憩の後、議長に選出されて登壇した

田中会長は議事録署名人を指名し、定足数報告で有効議決権総数を確認して総会の成立を宣言しました。審議に先立って会員表彰が行われ、その代表者に表彰状が授与されました。議事審議へ移り、報告事項の3項目の報告に続いて決議事項の2議案を審議して、いずれも原案通り可決されました。すべての審議は無事に終了したことを告げて議長は降壇し、新保副会長の閉会の辞があった午後2時40分に閉会、散会となりました。

(報告事項・決議事項については第4ページ、会員表彰は第7ページをご参照ください。)

令和6年度定時総会



会長
新保 暉

会長就任のご挨拶

この度、会長に就任致しました新保暉です。問題が山積している時期に重責を全うできるか、大変悩みましたが引き受けさせて頂きました。全力で努めさせて頂きまので、ご支援をよろしくお願い致します。

さて、シルバー人材センターを取り巻く環境は、会員数の伸び悩みや会員の高齢化、インボイス制度施行にともなう消費税の負担増、さらに本年10月から施行されるフリーランス新法の影響など大変厳しいものがあります。

また、当センターにおいては、財務基盤の安定化や事務局の活性化・効率化・デジタル化等の諸課題を抱えております。

これらの課題に、会員第一を基本として前例にとらわれる事なく、取

り組んでまいりたいと思っております。

加えて、透明性のある運営を目指すとともに、当センターの会員全員が共通の目標に向かい行動出来る様な施策を考えたいと思っております。

会員の皆様、事務局員、理事、三役が共通の目標を目指すことにより、一体感が生まれ、更に強いセンターになると思っております。

これについては、今後理事の皆様と方法論等を検討してまいります。

終わりに、センターの運営は会員の皆様のご理解とご協力が不可欠です。会員皆様のご指導ご協力をお願い致します。



前会長
田中 豊嗣

退任のご挨拶

私、6月の定時総会をもちまして、3年間の会長職の任期を終え退任いたしました。

ここで、少しか私の会長としての活動を述べさせて頂きます。

この3年間は、新型コロナウイルスの影響を受け、シルバー人材センター事業において未曾有の苦労をしましたが、佐倉市役所をはじめ、千葉県シルバー人材センター連合会の皆さまから

色々とご指導ご支援を頂き、皆さまのご協力の有り難さをひしひしと感じ、日頃より関係各団体の皆さまとの連携をとることが、センターの代表者としての大切な役割と感じた次第です。

また、これからのシルバー人材センター事業は、さらに厳しくなることが想定されます。

会員の皆さまを中心に佐倉市シルバー人材センターが更に発展しますことを祈念して私の退任の挨拶とさせていただきます。

最後になりましたが、会長としての在任期間中、関係各団体の皆さまを始め会員の皆さまに大変お世話になりましたことを、この場をお借りしてあらためて御礼申し上げます。

在任期間中の3年間、本当にありがとうございました。





佐倉市長
西田 三十五様ご挨拶

皆さん、こんにちは。
ただ今、ご紹介いただきました、
佐倉市長の西田 三十五でございます。

本日は、公益社団法人 佐倉市シルバー人材センターの定時総会が、
役員の皆様方をはじめ、関係者各位
のご尽力により盛大に開催されます
ことを、心よりお喜び申し上げます。
昨年度は、新型コロナウイルス感
染症による厳しい状況が徐々に緩和
され、10月には、「シルバーフェスタ
2023」が開催されたことは、誠
に喜びに堪えないところであります。

さて、我が国では、人口減少や
少子高齢化が急速に進行しており、
佐倉市におきましても、令和6年
3月末現在の高齢化率は約34パー
セントと、約3人に1人の方が高
齢者という状況になっております。

このような状況下において、就
業を通じて高齢者の皆さんの健康
維持や社会参加の促進に大いに寄

与されておりますシルバー人材セン
ターの役割は、ますます大きくなっ
ていくものと考えております。

会員の皆様方におかれましても、
シルバー人材センターの設立理念で
ある「自主・自立・共働・共助」のもと、
より一層のご活躍を期待しておりま
す。

佐倉市といたしましても、今後と
も、健康寿命の延伸に資する取り組
みや、生きがいづくりの支援などを
より一層推進し、皆様が安心して笑
顔で暮らし続けられるまちづくりに
取り組んでまいり所存でございます。

結びに、佐倉市シルバー人材セン
ターの益々のご発展と、会員の皆様
方のご健勝を祈念いたしまして、私
からの挨拶とさせていただきます。



佐倉市議会議長
敷根 文裕様ご挨拶

ただ今、ご紹介いただきました、
佐倉市議会議長の敷根 文裕ござ
います。

日頃より、佐倉市議会に対しまし
て、深いご理解とご協力を賜り、誠
にありがとうございます。市議会を
代表いたしまして、一言ご挨拶を申
上げます。

佐倉市シルバー人材センターの会
員の皆様におかれましては、日々の
活動を通じて、市の事業や市民の日
常生活に係る様々な分野でご活躍い
ただき、高齢者が安心して暮らせる
地域づくりの一翼を担っていただい
ておりますことに、深く感謝申し上
げます。

人生100年時代と言われる中、長
い人生を充実したものにするため
は、就業や、様々な人との交流が非
常に重要であると考えております。高
齢者の就労機会の確保を通じ、生き
がいづくりや健康づくりの場をご提
供いただいているシルバー人材セン

ターの役割は、今後益々、重要になっ
ていくものと考えております。今後
も会員の皆様が長年培ってこられた

豊かな経験、知識、技能を存分に発
揮していただき、「生涯現役」で地域
に根差した活動に取り組んでいただ
きますことを、ご期待申し上げます。

市議会といたしましても、高齢者
の就労支援と福祉の充実を図ること
は大変重要であると認識しておりま
すので、今後も行政と連携を図り、
地域福祉のより一層の推進に向けて、
力を尽くしてまいります。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を
心からお祈り申し上げますとともに、
佐倉市シルバー人材センターの益々
のご発展を祈念いたしまして、ご挨拶
とさせていただきます。



令和6年度 定時総会報告

■議長 田中豊嗣(会長)

■議事録署名人…議長、新保 暉氏、林 洋太郎氏

■定足数報告

会場出席者数…36

委任状による代理出席者数…76

書面表決会員数…574

有効議決権総数…686

議決権総数…1027(5月1日現在の会員総数)

■会員表彰

受彰者代表 櫻田 紀美子氏

■議事審議

【報告事項】

報告事項1 令和5年度実績報告について

報告事項2 令和6年度事業計画について

報告事項3 令和6年度収支予算について

【決議事項】

第1号議案 令和5年度貸借対照表、損益計算書

(正味財産増減計算書) 及び財産目

録について

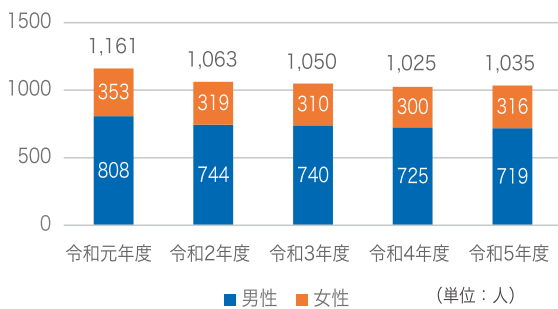
監査報告について

第2号議案 理事及び監事の選任について

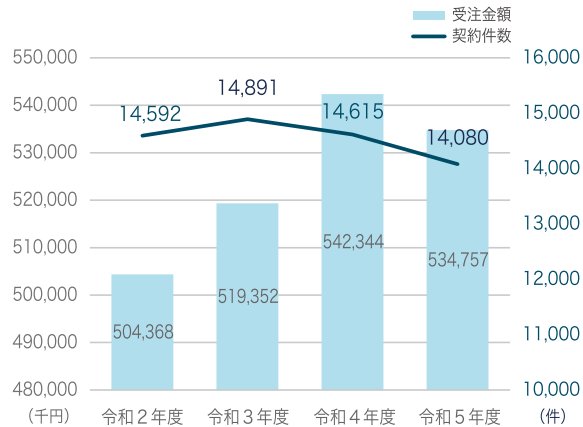
審議の結果、報告事項はすべて承認され、決議事項のすべての議案は原案通り可決されました。議事審議の詳細につきましては令和6年7月1日発行の「事務局だより」をご参照願います。



年度末会員数5年間の推移

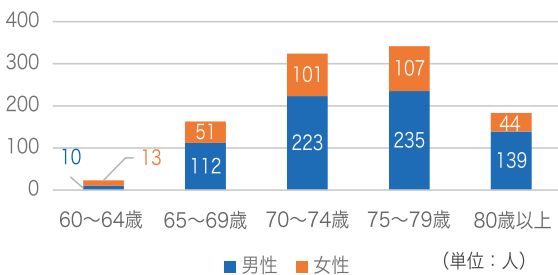


受注金額と契約件数の推移

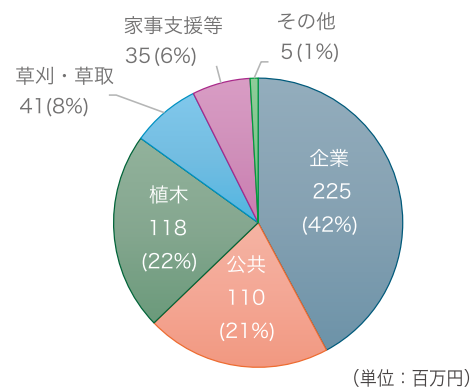


年齢層別会員数

(令和6年3月末日現在)



令和5年度 職群別受注金額と構成割合



(単位：百万円)

令和6年度 臨時理事会

令和6年度定期総会終了後、同日午後2時50分より佐倉市シルバー人材センター1階102号会議室にて令和6年度第1回臨時理事会が開催され、代表理事と常務理事の互選がおこなわれました。結果は次の通りとなりました。

■代表理事

会長 新保 暉

副会長 下田 貢

■常務理事

尾形 和行

(事務局局長兼務)



新役員紹介

よろしくお願いします



副会長
下田 貢



常務理事
尾形 和行

令和6年度総会で理事に承認され、次で行われた理事会で代表理事・副会長に選定された下田でございます。会員の皆様にはこの場をお借りして一言ご挨拶申し上げます。

理事就任時にも表明いたしました。私の活動のモットーは「顧客満足」と「会員満足」のさらなる向上です。このことについて、これから副会長という立場でさらに一歩進んだ取り組みを行う所存です。そのため「顧客」及び「会員」の声に今以上に耳を傾けることを誓います。あわせて、センターの運営、事務局の運営については、風通しの良い開かれた運営を行うことを約束いたします。

この度は常務理事(兼)事務局長に選任頂きました佐倉・和田地区1班の尾形和行です。

高年齢者がシルバー人材センターで働くことはフレイル予防や社会貢献に役立つとも言われ、その存在意義が益々重要になってきています。

3. これからのシルバー人材センターに求められていること(課題)

(1) 優先することは、全ての会員が働ける就業開拓や会員拡大を図ること

(2) 高年齢者(80歳代)が働ける就業先居場所の確保を図ること

(3) インボイス制度やフリーランス新法等の課題に実直に取り組むこと

(4) 市民生活の延長線上で高齢による様々な困りごとを検討し取組んでいく

(5) 会員と事務局の風通しを良くし、「会員との信頼を構築」する等々当センターの基本は会員が主役です。

人生100年時代における高齢者の生き方や周囲の支え方が問われている現在、企業では定年延長など様々な工夫で高齢者の就業確保に取り組んでいる。その影響を受け、シルバーの高齢化が加速し、今後は高齢者の雇用確保や第二の人生の生き方が問われています。

2. フレイル予防で人生100年時代を生き抜いていく

高齢者の方々が、病気や認知症にならない為に、フレイル予防が重要だと言われています。毎日、元気で明るく、笑顔で生きていく為に

(1) 食べて栄養を取る(たんぱく質を

導き協力よろしくお願い致します。

これらに課題を会員と協力し、互いに意思疎通を図りながら解決していくことが求められます。微力ではありますが、諸課題の解決に取り組んでまいりますので、ご指導ご協力よろしくお願い致します。

新理事・新監事紹介

新理事
大藏 文字



この度、理事に選任いただきました、佐倉市社会福祉協議会会長の大藏文字です。

シルバー人材センター様には、日頃より、シルバー世代の就業機会の確保や生きがい作りにご尽力されています。佐倉市社協にとりましても、住民の皆様にご温かい居場所があり、生きがいと幸福感を感じられるまちづくりを目指しています。

本年度策定した4年間の地域福祉活動計画「ともに歩むふくしプラン5」では、基本目標に「すべての人に居場所と役割のあるまち」を掲げました。本計画に基づき、住む人がしあわせなまちづくりを推進して参ります。

今後は、理事として、同じ理念や目標を共有しながら歩んで参りたいと存じます。ご指導の程お願い申し上げます。

新理事
海老沢 猛



はじめまして。この6月の時点で登録してから1年と10か月が経過、まだまだ組織や運営のことは無経験、内部事情にも理解がとて足りてないと自身では感じています。昨年6月、「新中期計画」のメンバーを募っていたので、応募したところたまたまそのメンバーに加わったことが組織との出会いの始まりに。

いま就労先の同じ仕事仲間とたまに日程調整しながらランチ会を開き、雑談が時に「巷間における雑念の喝破」となり得ることもあり、顔を合わせながらの情報交換は一つの時代も有用で楽しみです。

再び当センターへ飛び込み、目的と役割に沿えられるよう当面の問題や課題の何かしらに少しでもお役に立てればとの思いです。



ようこそ！ お願いいたします

新理事
柴 明夫



根郷・弥富地区の柴明夫です。この度理事に選任していただき有難うございます。私の目標は、会員から頼られる魅力あるシルバー人材センターを創ることです。そのためには、

1つ目として、内なる基盤が盤石であること。
収益基盤の安定化

事務局の抱える問題の早期解決

安全な就業環境の確保(事故対策のプロ化)

コンプライアンスの手順の明確化

2つ目として、外に向けては、

就業先の積極的確保(会員の求めている就業先の確認)

会員数の増大(加入率の低い地域と女性会員の低い地域への集中策)さらに、独自事業の創造により未来展望を示すことが大切と考えています。我が、センターの最大の強みは、1000名強の会員のこれまでの経験と知識です。

会員の皆様からのご提案をもとに、独自事業(多人数での就業)を立ち上げ、将来の展望を明確にして、全員でそれに向かい取り組むことです。これらの目標・課題解決に向け、微力ながら取り組みます。ご指導ご協力お願いします。

新監事
平川 雄幸



この度の定時総会において、監事に選任されました平川雄幸と申します。よろしくお願いたします。現在、定職はありませんが現役時代は、佐倉市に勤務し定年退職後、観光協会から誘いがあり、観光事業に従事いたしました。観光協会では、イベント運営が主体で春のチューリップフェスタ、印旛沼観光

船の運航、市民花火大会、秋のコスモス等を実施し、多くの来場者に楽しんでいただきました。これらのイベントには多くのシルバー人材センターの職員にご協力をいただきました。ありがとうございました。

今後は、監事として当センターのお役に立てるよう研鑽を重ね努力いたしますので、よろしくご指導お願いたします。

令和6年度 会員表彰

長年にわたり当センターの運営に貢献された
役員と会員の方々の表彰がおこなわれました。

役員特別表彰、会員特別表彰、永年会員表彰
(10年・20年)の4部門77名の方々です。

受彰者を代表して白井・千代田地区の
櫻田 紀美子氏に表彰状が授与

されました。皆さまの今後の
更なるご活躍とご健勝を祈念
しております。



役員特別表彰

(4年以上役員として勤め退任した役員)

- 村山 房子
- 実石 初雄 (白井・千代田地区3班)

以上2名

会員特別表彰

(地区長及び副地区長並びに地区班長を4年
以上に亘り勤務し退任した会員)

- 加藤 誠 (佐倉・和田地区5班)
- 鈴木 明夫 (佐倉・和田地区6班)
- 岩瀬 功 (佐倉・和田地区7班)
- 相川 浩一 (志津地区6班)
- 櫻田 紀美子 (白井・千代田地区12班)

以上5名

永年会員表彰 (20年)

板垣 征男 (佐倉・和田地区7班)

- 清原 義明 (佐倉・和田地区10班)
- 藤本 健一郎 (佐倉・和田地区10班)
- 菅 勇二 (佐倉・和田地区11班)
- 田中 千俊 (志津地区2班)
- 吉井 忠一 (志津地区6班)
- 小泉 弘子 (志津地区11班)
- 蛭川 共子 (志津地区20班)
- 丸川 恭平 (白井・千代田地区4班)
- 大田垣 静江 (白井・千代田地区12班)
- 道下 剛宣 (白井・千代田地区13班)
- 穴戸 広美 (白井・千代田地区15班)
- 岡田 守正 (根郷・弥富地区4班)
- 中西 幸男 (根郷・弥富地区10班)

以上14名

永年会員表彰 (10年)

山藤 俊司 (佐倉・和田地区1班)

- 寶劍 敏幸 (佐倉・和田地区3班)
- 船越 正義 (佐倉・和田地区4班)
- 大木 律子 (佐倉・和田地区4班)
- 市田 和夫 (佐倉・和田地区4班)
- 竹内 正美 (佐倉・和田地区6班)
- 片岡 英雄 (佐倉・和田地区6班)
- 高中 聡 (佐倉・和田地区6班)
- 梅澤 一徳 (佐倉・和田地区7班)
- 大塚 昇 (佐倉・和田地区10班)
- 高橋 満 (佐倉・和田地区10班)
- 石渡 美智子 (佐倉・和田地区15班)
- 下田 貢 (志津地区2班)
- 熊谷 和子 (志津地区3班)
- 藤崎 貞子 (志津地区4班)
- 大内 勝広 (志津地区4班)
- 市橋 映 (志津地区4班)
- 篠崎 登志子 (志津地区5班)
- 藤田 廣 (志津地区6班)
- 西牧 章一 (志津地区6班)
- 樋掛 美紀子 (志津地区6班)
- 相川 浩一 (志津地区6班)
- 谷川 利江 (志津地区7班)
- 桑原 澄雄 (志津地区9班)
- 寺田 昌則 (志津地区9班)
- 黒田 紘 (志津地区10班)
- 芳賀 えみ子 (志津地区10班)
- 仙石 敏子 (志津地区10班)
- 藤村 幸治 (志津地区12班)
- 豊田 昌幸 (志津地区17班)
- 富村 侃之 (志津地区19班)
- 富村 一枝 (志津地区19班)
- 長谷川 慶二 (志津地区19班)
- 佐々木 崇 (志津地区20班)
- 宮崎 正 (志津地区21班)
- 羽山 晃 (志津地区22班)
- 齊藤 渡 (志津地区22班)
- 真野 安子 (白井・千代田地区2班)
- 平田 美幸 (白井・千代田地区2班)
- 寺田 重順 (白井・千代田地区7班)
- 佐藤 慎一 (白井・千代田地区9班)
- 佐藤 俊二 (白井・千代田地区12班)
- 生山 良子 (白井・千代田地区15班)
- 實藤 国昭 (白井・千代田地区15班)
- 寺尾 信也 (白井・千代田地区15班)
- 秦 公子 (白井・千代田地区15班)
- 松本 信子 (根郷・弥富地区2班)
- 吉田 千代 (根郷・弥富地区3班)
- 向 信子 (根郷・弥富地区4班)
- 岡林 登美 (根郷・弥富地区6班)
- 星野 壽 (根郷・弥富地区7班)
- 牛玖 新一郎 (根郷・弥富地区9班)
- 鈴木 二郎 (根郷・弥富地区10班)
- 竹内 朝子 (根郷・弥富地区11班)
- 新保 富美栄 (根郷・弥富地区12班)
- 田中 和夫 (根郷・弥富地区12班)

以上56名

表彰の種類と表彰の基準は、公益社団法人佐倉市
シルバー人材センター表彰規程第2条第2項「表
彰の基準」によります。

令和6年度 会員互助会総会



岡本会長のご挨拶

平素は、会員互助会活動に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年開催の会員互助会総会において「会員互助会会則」の一部改正を行い、本年度総会より「会員互助会総会」に出席されない会員の「書面表決」・「表決委任」による議決権の行使が出来ることとなりました。

会員互助会総会の開催にあたり、出席とともに書面での議決にご協力をいただきました事に厚く御礼申し上げます

この一年、ウィズコロナのなかで各同好会とも積極的な活動は出来なかつたと思いますが、新年度では、衛生習慣としての消毒・マスク着用を肯定的な変化として受け入れつつ、体調管理に充分配慮した互助会活動と仲間を増やし、活性化につなげていただきたいと思います。

今後とも皆様の会員互助会へのご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

令和6年度 会員互助会総会式次第

- 1 開会の辞
- 2 会長挨拶
- 3 議長選出
- 4 議事録署名人選出
- 5 議案審議
 - 第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算書・監査報告について
 - 第2号議案 令和6年度事業計画及び収支予算書について
 - 第3号議案 令和6年度幹事および監事選任について
- 6 議案審議の結果、すべての議案は賛成多数により可決されました。
- 閉会の辞
- 退任・新任の幹事及び監事の方々のご挨拶

令和6年度 会員互助会役員 (敬称略)

会長	岡本 恒雄	(佐倉・和田)
副会長	岡田 典子	(臼井・千代田)
副会長	下田 貢	(志津北)
幹事	山崎 俊一	(佐倉・和田)
幹事	富村 一枝	(志津南)
幹事	小野 文男	(志津南)
幹事	山崎 礼子	(臼井・千代田)
幹事	金澤 修	(臼井・千代田地区)
幹事	宮田 久美子	(根郷・弥富)
監事	中村 やをゑ	(佐倉・和田地区)
監事	長谷川 幸雄	(根郷・弥富)



※令和6年度会員互助会総会において、新任幹事候補にセンター副会長の新保暉さんを選任の予定でしたが、新保暉さんはセンター会長に就任されましたので、「会員互助会会則」第6条2項の規定により、この度、センター副会長に就任されました下田貢さんが会員互助会幹事で会員互助会副会長に就任される事になりました。